

各 位

上場会社名 明治電機工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 安井 善宏
 (コード番号 3388)
 問合せ先責任者 専務取締役企画管理本部長 伊藤 秀則
 (TEL 052-451-7661)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,232	1,228	1,334	770	63.87
今回発表予想(B)	27,402	571	709	404	33.55
増減額(B-A)	△2,830	△657	△625	△366	――
増減率(%)	△9.4	△53.5	△46.8	△47.5	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	29,095	1,095	1,205	723	59.94

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	61,544	2,607	2,803	1,608	133.26
今回発表予想(B)	57,548	1,552	1,788	1,032	85.67
増減額(B-A)	△3,995	△1,053	△1,013	△575	――
増減率(%)	△6.5	△40.4	△36.2	△35.8	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	59,717	2,376	2,529	1,512	125.35

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,675	1,111	1,203	686	56.90
今回発表予想(B)	26,391	541	664	382	31.73
増減額(B-A)	△2,284	△570	△538	△304	――
増減率(%)	△8.0	△51.3	△44.8	△44.3	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	27,784	958	1,043	619	51.34

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	59,000	2,426	2,594	1,474	122.17
今回発表予想(B)	55,480	1,478	1,684	976	80.96
増減額(B-A)	△3,519	△947	△909	△498	――
増減率(%)	△6.0	△39.0	△35.1	△33.8	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	57,237	2,144	2,265	1,336	110.74

修正の理由

当社第1四半期の売上高は、当社グループの主要ユーザーである自動車・自動車関連企業が、米国経済の景気後退・燃料価格の高騰による販売不振から、米国および国内における生産計画の縮小を余儀なくされ、設備投資の抑制、延期等を行っており、また、セラミック・半導体関連においても設備投資に対する調整感が強く、設備関連の電気機器・システムの販売を中心に当初計画を下回りました。

一方、利益面につきましても、取引先のコストダウン要請が強く、利益率が計画を下回るなど、厳しい結果となりました。こうした状況を踏まえ、今後の業績について再検討した結果、グローバルに見て景況感に浮揚力乏しく、第2四半期および通期の業績予想が前回を下回る見込みとなりましたので、業績予想を修正いたしました。

なお、第3・第4四半期の売上高につきましては、例年の売上パターンに加え、受注状況を踏まえて、第2四半期累計期間比増加する見込みと致しております。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上